

(参考情報) 韓国環境部公表情報

環境部プレスリリース (2014年1月24日)
トモエガモ分布と移動の現況

出典URL:

<http://www.me.go.kr/home/web/board/read.do?pagerOffset=0&maxPageItems=10&maxIndexPages=10&searchKey=&searchValue=&menuId=286&orgCd=&boardId=338924&boardMasterId=1&boardCategoryId=&decorator=>

(機械翻訳等に基づく仮抄訳)

□分布地域

○1月21日～23日の間、トモエガモの主要な越冬地域(10か所)を調査(国立生物資源館主催)*した結果、5か所の地域で合計37万羽(1月21日、37万羽)を確認

*全国10か所の地域の調査(1月21日～23日)、トモエガモ調査の専門家を活用(10チーム、20人)

□移動現況の分析

○東林(ドンリム)貯水池では、21日に20万羽、22日に12万羽、23日に8万羽と、その個体数が徐々に減少する傾向にある

○金剛湖(クムガンホ)は21日に10万羽いたが、23日に22万羽まで個体数が増加した

○霊岩湖(ヨウンアムホ)と挿橋湖(サブギョホ)等のその他の地域では変化がほとんどない

調査地域	1日目 (1/21)	2日目 (1/22)	増減	3日目 (1/23)	増減
計	372,800	364,000	△8,800	374,001	10,001
①挿橋湖	17,500	19,000	1,500	19,000	-
②看月湖 (カンウォルホ)	1	-	△1	1	1
③金剛湖	100,000	170,000	70,000	220,000	50,000
④東林貯水池	200,000	120,000	△80,000	80,000	△40,000
⑤霊岩湖	55,300	55,000	△300	55,000	-

*万頃江(マンギョンガン)、東津江(トンジンガン)、榮山湖(ヨンサンホ)、錦湖湖(クムホホ)、注南(チュナム)貯水池では、トモエガモ未確認

※本情報は、韓国環境部が1月24日に公表した情報について、農林水産省動物衛生課において機械翻訳等に基づき仮抄訳したものです。

(参考)トモエガモの分布調査地域

